

3 次期改築実施校の今後の予定について

第2次学校施設改築・長寿命化改修計画で示す整備スケジュールに基づいて進めており、新しい校舎の利用開始は令和12～13年度をめざしています。

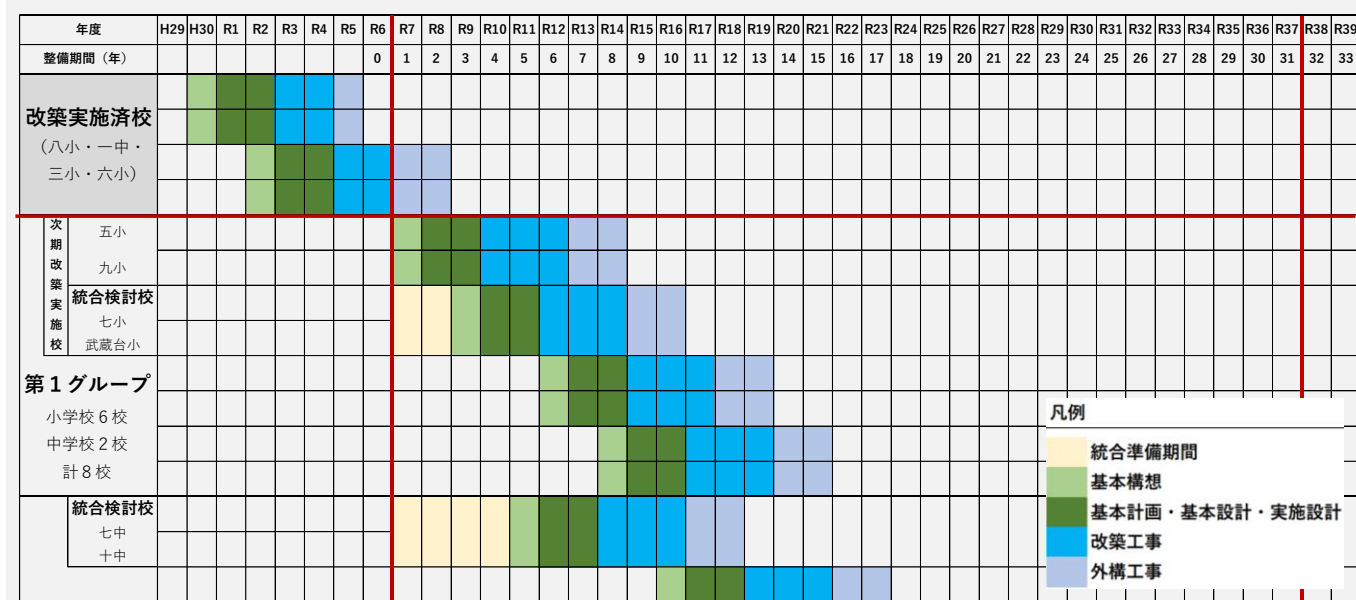
令和7年度は基本構想の策定を予定しています。その後、令和8～9年度にかけて基本計画、基本設計、実施設計と進めていき、工事の着工は令和10年度を見込んでいます。

4 統合検討校の今後の予定について

統合の検討にあたりましては、保護者の皆様をはじめとした地域住民の方々との対話が不可欠であると考えております。どのような形で進めていくかは今後十分に検討したうえで、ホームページ、LINE、スマート連絡帳、自治会回覧など様々な方法を用いて、お知らせしてまいります。

また、統合検討校の小学校の保護者の皆様に説明会を実施いたします。

5 今後のスケジュールについて



発行・問合せ：府中市 教育部 学校施設課 新たな学校づくり担当
〒183-8703 東京都府中市宮西町2丁目24番地
電話：042-335-4538（直通） Mail：gaksisetu04@city.fuchu.tokyo.jp

新たな学校づくりニュース 創刊号

令和7年7月発行

日頃より、本市の教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市の学校施設はその多くが建築後40年を超過し、老朽化が進行していたことから、児童・生徒の安全を確保し、安心して学校生活を送ることができるよう、「学校施設改築・長寿命化計画」を策定し、計画的に改築事業を進めてまいりました。その後、コロナ禍を経て、児童・生徒数の減少が従来の想定以上に加速しているなど、「学校の適正規模・適正配置について」新たな課題も提起されたことから、令和6年度に「第2次学校施設改築・長寿命化改修計画」を策定するとともに「府中市立学校の適正規模・適正配置に向けた方策」を定めました。

今後は、計画に基づいて、学校施設の改築及び適正規模・適正配置に向けた取り組みを保護者の皆様をはじめとした地域の皆様のご意見を伺いながら進めてまいります。

今回の取り組み状況を、多くの皆様にお伝えするため、「新たな学校づくりニュース」を作成し、情報発信を行ってまいります。

1 「第2次学校施設改築・長寿命化改修計画」及び「府中市立学校の適正規模・適正配置に向けた方策」を策定しました。

八小及び一中、三小及び六小と計画的に学校施設の改築を行ってきました。その後の社会情勢の変化に対応するため、「第2次学校施設改築・長寿命化改修計画」を策定し、次の点を反映しました。

- ・新たな教育ニーズへの対応
 - ・適正規模・適正配置への対応
 - ・既存校の長寿命化対策
 - ・プールの検討
 - ・環境配慮、防災機能強化対策
 - ・スケジュール、総事業費の見直し
- 老朽化状況等を考慮したなかから、次期改築実施校を選定しました。

適正規模・適正配置に関しては、実施に向けた検討を開始する基準を定め、速やかに対応策を検討すべき学校を対策検討校として、「第2次学校施設改築・長寿命化改修計画」において統合検討校として位置付けました。

◎次期改築実施校
五小、九小、七小、武蔵台小
◎統合検討校
七小、武蔵台小、七中、十中

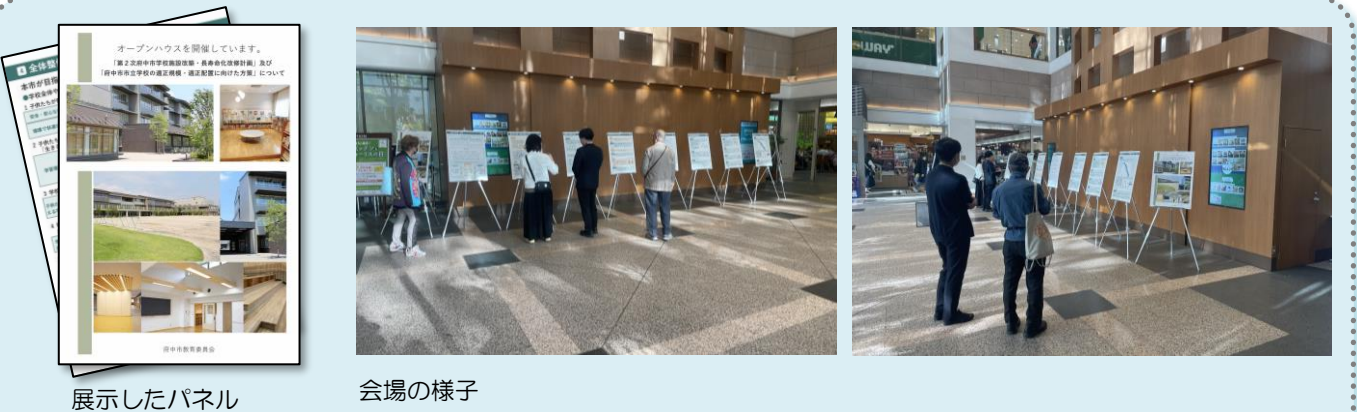


第2次学校施設改築・長寿命化改修計画

2

「第2次学校施設改築・長寿命化改修計画」及び「府中市立学校の適正規模・適正配置に向けた方策」に関するオープンハウス及び説明会を開催しました。

オープンハウス



開催日時	令和7年4月8日（火）、9日（水）午前10時～午後4時
会場	フォーリス1階光と風の広場
来場者数	8日：189名 9日：181名 合計370名

説明会



開催日時	4月28日（月） 午後7時から午後8時40分	4月30日（水） 午後7時から午後8時35分	5月2日（金） 午後7時から午後7時40分
会場	武蔵台文化センター	西府文化センター	中央文化センター
参加人数	38人	33人	4人

オープンハウスで展示したパネルや説明会の資料については、
府中市ホームページよりご覧いただけます。



府中市ホームページ

オープンハウス・説明会で出されたご意見と市の回答

主なご意見（自由記述）	市の回答
七小と武蔵台小の統合について、統合の場所は決まっていないのか。	統合校の配置は、場所も含めて未定です。今後、皆様のご意見を伺いながら検討していきます。
小さい子供が3キロを登下校するのは、親としては心配。統合だけでなく、他の策も提示してほしい	適正規模・適正配置検討協議会において、学区の見直し、統合、小中一貫校など様々な手法を分析したうえで、統合の検討を進めることとしました。今後も意見を伺ってまいります。
統合した場合、跡地利用はどう考えているか。	統合後の跡地活用は、未定です。
五小の改築について、配置案に対して住民の意見をのべる場はあるか。	基本計画作成の段階で、近隣の方や団体の方をメンバーとする検討会を立ち上げ意見を伺う予定です。
プールについて、屋内化や民間プール活用とあるが、西府地区には地域プールがあるがどうするのか。	学校プールについては、屋内化・集約化も含めてこれから整備方針を作成していきます。
中学校の統合について、1年の4分の1が真夏日だという話もあり、昔とは暑さが比べ物にならない。統合するのであれば、三井住友銀行研修所跡地じゃないと、遠い子は大変だと思う。市も財政面もあるが、当該地を借りているという話もあったが、買取も考えて欲しい。	熱中症も昨今は事情が変わってきているので、意見を伺う中で対策を検討していきます。
統合が決まった後、学校のルールを変えるのは大変なので、学校と事前に話し合う場があるのか。	統合した場合の学校のルールもこれからの検討事項と考えています。出来ること出来ないことがあります。実態を踏まえてルール決めをする必要があると考えています。